



## 6 申込方法

実習希望者は、「申込書」様式に必要事項を入力の上、各高等専門学校の出当窓口を通じて申し込みを行ってください。具体的手順は、以下に示すとおりです。

- ① 実習テーマを選択してください。  
※ 受入期間「随時：応相談」のテーマは事前に受入担当教員と相談が必要。
- ② 「申込書」様式（エクセルファイル）を、本学HPからダウンロードしてください。  
(<http://www.kousen.tut.ac.jp/learning/index.html>)
- ③ 「申込書」様式に必要事項を入力し、申込書を作成してください。  
その際ファイル名は「高専名氏名（例：〇〇高専〇〇〇〇）」としてください。
- ④ 「申込書」電子データを、各高等専門学校の体験実習担当窓口に提出してください。  
申込締切日については、所属の高専担当窓口の指示に従ってください。

<注意事項>

- ※1 必ず電子データ（エクセルデータ）で提出してください。  
申込書の書式は変更せずに作成してください。
- ※2 第2希望による受入は致しません。

## 7 受入の可否について

申込者多数の場合は、受入者の調整を行います。

申込書記載の各高専事務担当者を通じて、「受入可否及び宿泊施設」についてメールで先行連絡し、後日、文書で正式通知します。正式通知の際、詳細な連絡事項も文書で送付します。

※ 受入可否結果の詳細については開示いたしません。

※ 受入「可」となった実習をやむなく辞退する場合は、速やかに、所属高専の窓口担当者に連絡してください。

## 8 結果報告、評価等

必要に応じ、実施結果の報告及び提出されたレポート等に対し評価等を行います。

評価の書式は、実習学生が持参し、実習初日に本学受入教員に手渡しのうえ、実習最終日に受領して帰ってください。

※ 大学では、書類の取り次ぎを致しません。各実習生が自身の責任で、確実に受入教員に依頼し、受領してください。

## 9 必要経費

以下の経費は実習生の自己負担となります。

1. 本体験実習に係る交通費
2. 滞在費（学内宿泊施設への宿泊者は、シーツ代400円程度／週を含みます）
3. 食事代
4. 保険料等

## 10 宿泊施設等

体験実習中の宿泊施設として、本学構内の施設を予定しています。

全て相部屋（2人～8人程度／各室の収容能力により異なります）となります。

長期滞在用の居室ではありませんので、必ずしも満足いただけないかもしれません（個人差あり）。より快適な環境を希望する場合は、後述の市内ホテル等をご利用ください。

また宿泊施設として利用する学生宿舎には、テレビやWi-Fi等のインターネット環境はありません。

<留意事項>

- ・ 実習初日からの宿泊のみ可能です（遠隔地からの参加者で、実習開始日前日の宿泊が必要な場合は、豊橋市内のビジネスホテルをご紹介します）。
- ※ 実習初日の集合時間（本科生日程と同日程で受入の場合）  
 学内施設宿泊者： 10：00 （宿舎説明会から参加）  
 自宅通学、ホテル宿泊者： 11：00 （開講式から参加）
- ・ 実習最終日終了後の学内宿泊施設の利用には対応できません。ただし、B日程参加者で翌日に開催される本学オープンキャンパスに参加を希望する場合のみ、延泊を認めます。
- ・ 実習期間は、本学の夏期休業期間中に重なる部分があるため、食堂、売店等施設の利用ができない日もありますので、ご承知おき願います。（大学の近くにコンビニエンスストアがあります。）
- ・ 寝間着、洗面用具等生活用品は各自持参願います。洗濯設備を使用される場合は、洗濯用洗剤もご準備ください。
- ・ 実習期間中も本学宿舎生が生活をしています。そのため宿舎の施設は宿舎生との共用になります。

<宿泊施設概要>

※学生宿舎には、テレビ、Wi-Fi等のインターネット環境はありません。

<p>学生宿舎談話室（男子）          学生宿舎A～D棟（5階建て）の2～4階の談話室を使用予定。          ※エレベータなし</p> 	<p>宿泊費：光熱水料実費（200円程度／泊）          シーツ代（400円程度／週）          定員：2～3名程度／1室          フローリング又はカーペット、エアコン有り、冷蔵庫無し（電力容量の制約により設置不可）          建物内にトイレ・シャワー・洗面・洗濯設備有り（宿舎生と共用）          ※浴室は、学生宿舎共用棟の大浴場を利用</p>
<p>学生宿舎E棟1階多目的室(男子)</p> 	<p>宿泊費：光熱水料実費（200円程度／泊）          シーツ代（400円程度／週）          定員：8名程度／1室          カーペット、エアコン・冷蔵庫有り          建物内にトイレ・洗濯設備有（宿舎生と共用）          ※シャワー・洗面は学生宿舎A～D棟の設備を利用（宿舎生と共用）          ※浴室は、学生宿舎共用棟の大浴場を利用</p>
<p>非常勤職員等宿泊施設和室(女子)</p> 	<p>宿泊費：500円程度／泊          シーツ代（400円程度／週）          定員：6名程度／1室          和室、エアコン・冷蔵庫有り          建物内にトイレ・浴室・洗面・洗濯設備有り（他の宿泊者と共用）          建物内には、他の宿泊者も滞在する可能性あり</p>

<体験実習本科生日程外での学内宿泊施設について>

- ・ 専攻科生で本科生体験実習期間外に実習をされる方は、以下の宿泊施設を予定しておりますが、予約で満室の場合は、必ずしもご希望に添えません。ご用意できなかった場合は、各自でホテル等の手配をお願いすることになりますので、ご了承ください。

▽非常勤職員等宿泊施設（宿泊費：2,500円／1泊 シングル）

洋室，エアコン・冷蔵庫・ユニットバス・洗面設備有り  
建物内にトイレ・洗濯設備有り（他の宿泊者と共用）  
建物内には，他の宿泊者も滞在する可能性あり

<豊橋市内での宿泊について>

- ・ 希望者には，市内のホテル等（1泊・宿泊のみ：5,000円程度）の情報を大学から紹介します。予約は各自で行ってください。

## 11 その他

- (1) 災害傷害保険及び賠償責任保険に加入していることが，受入れの条件となります。
- (2) 移動手段は，公共交通機関を利用してください。自動車，バイク，自転車の使用は認められません。実習開始後に自動車・バイク，自転車の使用が判明した場合は，直ちに実習を中止していただきます。
- (3) 実習初日において，事前連絡なしに，集合時刻を過ぎても所定の場所に集合しない場合は，実習辞退とみなします。

## 12 申込及び問い合わせ先

豊橋技術科学大学 教務課キャリア教育支援係

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

TEL：0532-44-6595

FAX：0532-44-6547

E-mail：[kousen@office.tut.ac.jp](mailto:kousen@office.tut.ac.jp)